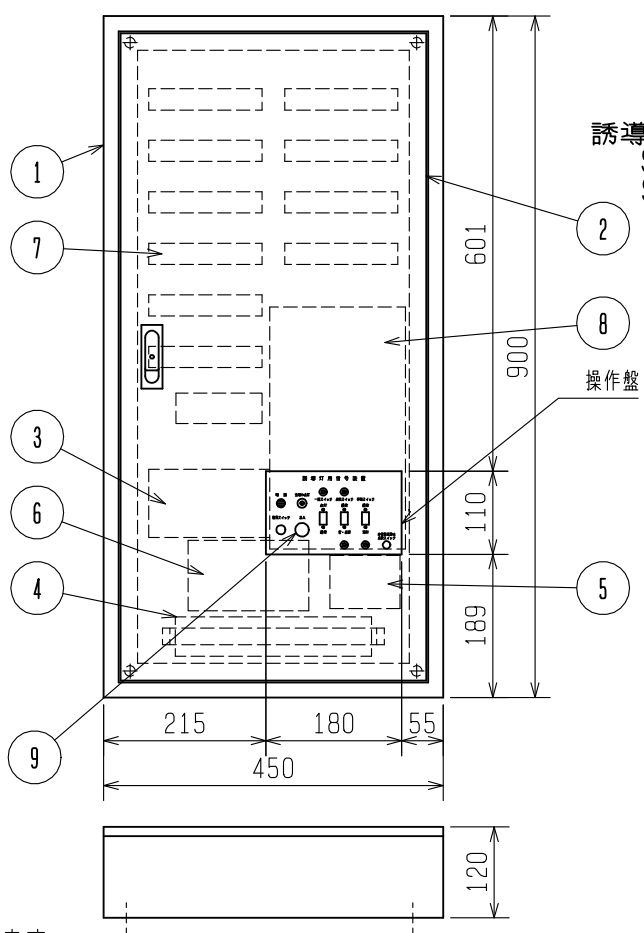
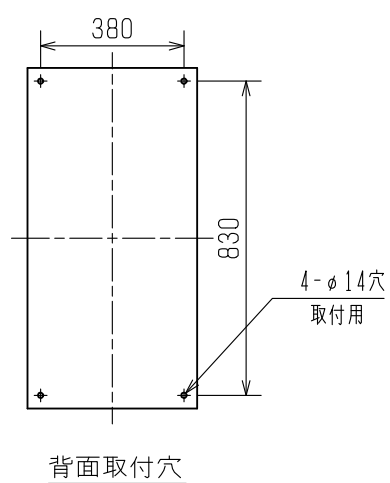


誘導灯用信号装置



誘導灯型式認定品
S11A-09
S12A-25



取扱いのご注意

- > 動作信号・音声停止信号について
- この信号装置は、区分鳴動動作に使用できます。
 - 区分鳴動動作中に全館一斉動作信号が入力されると、全館一斉動作に移行します。
 - 非常放送連動停止機能付です。
 - 信号電圧はDC24V、停電補償時間は20分間です。
 - 信号回路数は、25回路です。
 - 最大取付台数は信号回路定格容量を2.0Aとし、ご使用の誘導灯付加減形誘導灯、点滅形誘導灯の信号電流値で除算し算出してください。
*誘導灯の信号電流値は誘導灯個別の納入仕様書を参照してください。
 - 信号装置から誘導灯への配線は誘導灯の動作信号、音声停止信号端子電圧はDC20.4V以上となるようにしてください。
 - 地下階の出力信号は一括(WB, XB, UB, VB)です。
- > 消灯信号について
- 信号電圧はAC100V、停電補償はありません。
 - 消灯信号は、一斉動作となります。
 - 誘導灯の最大取付台数は消灯信号電流の合計が1.6A以下となるようにしてください。
- 注) 電源穴及び信号線穴は、取扱説明書をご確認のうえ通線穴推奨スペースの範囲内に加工してください。

入力定格	
電源電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
入力電流	0.26A (最大負荷接続時:2.40A)
入力電力	15W (最大負荷接続時:230W)

誘導音・動作(点滅)信号出力定格	
信号電圧	DC24V(待機時) 0V(動作時)
信号回路定格容量	2.0A
接続回路数	25回路(地階~24F)
停電補償時間	20分間

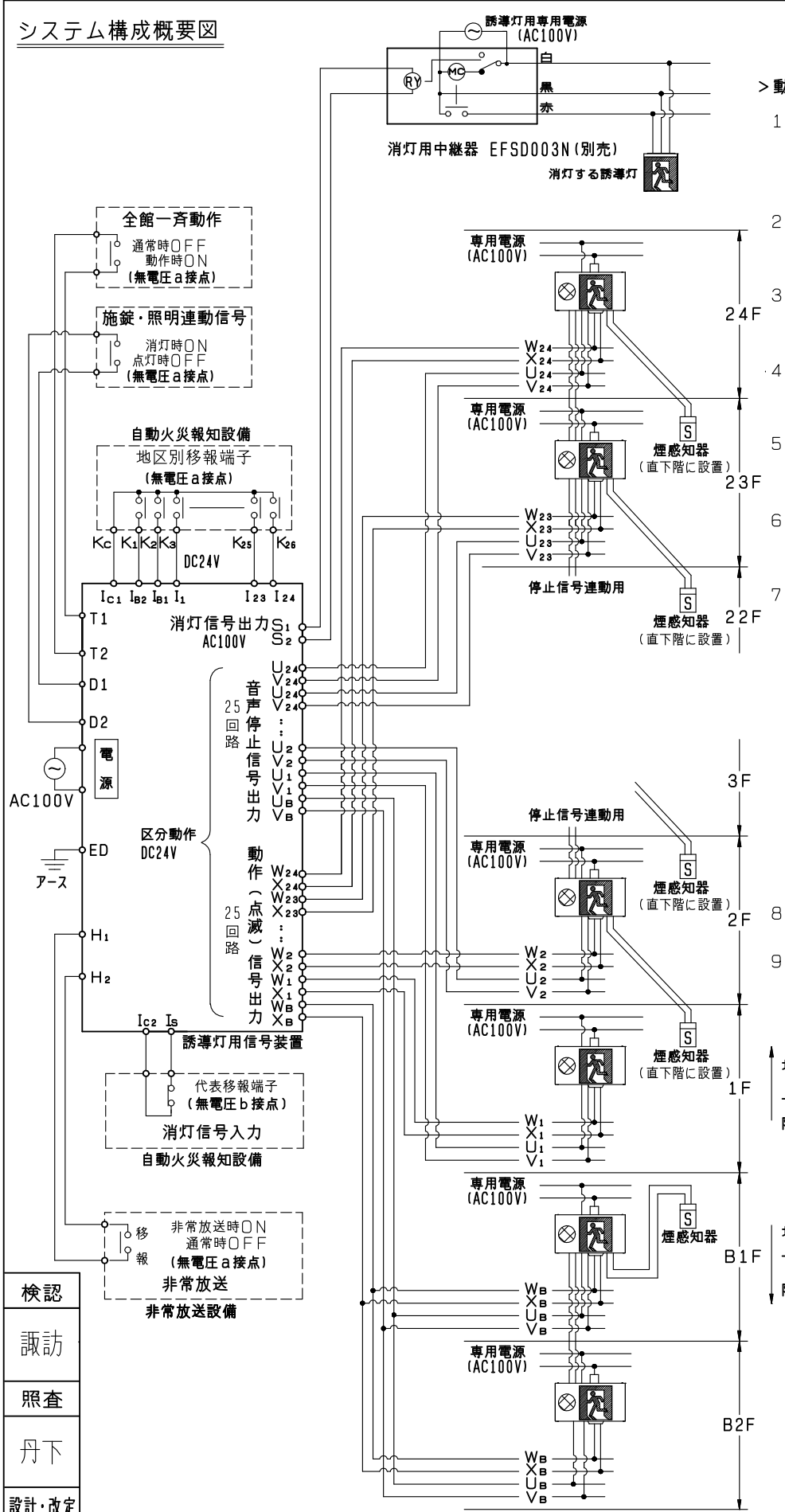
消灯信号出力定格	
消灯信号電圧	AC100V
消灯信号定格容量	1.6A
信号回路数	1回路

検認	取付	照査	丹下	設計・改定	川崎
9	ヒューズ	1	250V 3A(φ6.4×30mm)		
8	制御部	1			
7	端子台	11	16P×10、6P×1		
6	スイッチング電源部	1	DC24V		
5	スイッチング電源部	1	DC48V		
4	バッテリー	1	24V 2000mAh		
3	電源制御部	1	20NR-CU-S(ニカド蓄電池)		
2	本体カバー	1	鋼板 t1.6	白色塗装(2.5Y9/1)	
1	本体	1	鋼板 t1.6	白色塗装(2.5Y9/1)	
品番	品名	材質・板厚	数	備考	

形名	誘導灯用信号装置	
	EFS24251T	
器具質量	約 30 kg	
図番	EY17766-D	

誘導灯用信号装置

システム構成概要図



- > 動作説明と施工上のご注意 <
- 連動させる自動火災報知設備：音声、点滅用には警戒区域の各階別に動作する移報端子（無電圧a接点）が必要です。通常時OFF、火災発生時ONとなります。
 - 消灯用：代表移報端子（無電圧b接点）が必要です。通常時ON、火災発生時OFFとなります。
 - 連動させる非常放送設備：移報端子（無電圧a接点）が必要です。通常時OFF、火災発生時ONとなります。
 - 施設や照明連動により消灯させる場合：無電圧a接点が必要です。消灯時ON、点灯時OFFとなります。
 - 連動させる全館一斉移報端子（無電圧a接点）が必要です。通常時OFF、全館一斉時ONとなります。
 - 出火階、直上階の動作は信号装置の内部回路で行いますので移報端子の接続を外部で連動する必要はありません。
 - 階段室が煙により汚染された場合の停止用として、誘導音付加点滅形誘導灯個々に専用の個々に専用の煙感知器を設けます。地上階にあっては、煙感知器は接続する誘導灯より1階下の階段室に誘導灯と1対1で、地下階においては地下1階誘導灯より1階下の階段室に誘導灯と1対1で、設置します。地下1階の階段室に代表した煙感知器が煙を感知すると煙感知器が動作した階の直上階の誘導音・点滅を煙感知器が煙を感知すると煙感知器が動作した階の直上階の誘導音・点滅を停止させます。
 - 停止用煙感知器には、第2，3種・蓄積型を使用してください。
 - 自動火災報知設備と信号装置が同一の部屋に付けてください。

※誘導灯及び煙感知器は別売です。

検認
 諏訪
 照査
 丹下
 設計・改定
 川崎

形名	誘導灯用信号装置 EFS24251T
器具質量	約 - kg
図番	EY17767-E